

## 2. 子育てしやすく、子ども・若者が自分らしく成長できるまち

### 2-①-1 妊娠期からの切れ目ない支援

<b>30</b>	2-①-1	1	<b>ゆりかご・としま事業</b> 〔健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	妊娠期および出産後に助産師又は保健師が面接し、妊婦のための支援給付、ゆりかご応援ギフトを交付する。これにより、妊娠から子育て期における切れ目ない相談・支援を充実させる。				
R6実績		R7予算		R8計画	
ゆりかご面接実施件数	2,185件	ゆりかご面接件数	2,140件	ゆりかご面接件数	2,140件
赤ちゃん訪問件数	1,819件	赤ちゃん訪問件数	1,850件	赤ちゃん訪問件数	1,850件
としま子育て応援パートナー事業・サポートプラン作成	120件	としま子育て応援パートナー事業・サポートプラン作成	240件	としま子育て応援パートナー事業・サポートプラン作成	240件
出産・子育て応援ギフト	3,111件	妊婦のための支援給付(名称変更)	4,450件	妊婦のための支援給付	4,200件
母子手帳アプリ登録者数	7,996件	母子手帳アプリ登録者数	9,850件	母子手帳アプリ	11,700件
事業費(一財)	200,970千円 (5,293千円)		257,048千円 (727千円)		239,711千円 (△4,662千円)
R9,10の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦と乳児のいる家庭の支援ニーズを踏まえながら、適切なサポートや情報を受け取ることができる環境づくりの強化を推進する。</li> <li>・すべての妊婦に対する相談支援と経済的支援を一体的に実施し、必要に応じてサポートプランを作成することで、妊娠期からの切れ目ない子育て支援を強化する。</li> </ul>				
成果指標	区民意識調査「妊娠・出産期からきめ細やかな支援により、安心して子どもを産み育てることができる」について肯定的な回答をする区民の割合(%) 〈基本計画指標〉				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	27.5	27.5	100.0%	28.0	28.5
活動指標	ゆりかご面接実施数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	2,140	2,185	102.1%	2,140	2,140
備考	健康推進費：ゆりかご・としま事業経費【新】、妊婦のための支援給付経費、としま子育て応援パートナー事業経費、長崎健康相談所費：ゆりかご・としま事業経費、施設維持管理経費(一部)、妊婦のための支援給付経費、としま子育て応援パートナー事業経費				

<b>31</b>	2-①-1	2	<b>産後ケア事業</b> 〔健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	産後1年以内の母子に対する、心身のケアや育児のサポート等を、助産師等が配置された産科病院・助産所もしくは利用者の居宅で行い、健やかな育児ができるように支援する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
宿泊型事業 利用日数	1,335日	宿泊型事業 利用日数	2,100日	宿泊型事業 利用日数	4,500日 (3泊4日から6泊7日に拡充)
通所型事業 利用日数	313日	通所型事業 利用日数	1,050日	通所型事業 利用日数	1,050日
		訪問型事業 利用日数	1,050日	訪問型事業 利用日数	600日
事業費(一財)	49,333千円 (△3,910千円)		97,973千円 (1千円)		167,570千円 (0千円)
R9,10の方向性	産後間もない家庭のニーズに応じた宿泊型・通所型・訪問型の産後ケア施設を確保して、健やかな育児支援を推進する。				
成果指標	区民意識調査「妊娠・出産期からきめ細やかな支援により、安心して子どもを産み育てることができる」について肯定的な回答をする区民の割合(%) 〈基本計画指標〉				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	27.5	27.5	100.0%	28.0	28.5
活動指標	産後ケア事業利用人数(人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	325	433	133.2%	1,400	1,400
備考	健康推進課：産後ケア事業経費【拡】、長崎健康相談所：産後ケア事業経費【拡】				

<b>32</b>	2-①-1	3	<b>子ども家庭支援センター事業(再掲2-①-2-1)</b> <b>〔子ども家庭支援センター〕</b>
概要	すべての子どもとその家族が地域の中で健康で楽しく生活することができるよう、相談等のサービスを通して支援するとともに、センターを拠点として区と区民が協働して子育て支援活動を行う。		
	<b>R6実績</b>	<b>R7予算</b>	<b>R8計画</b>
	子ども家庭支援センター事業 ・相談事業 延 8,952人 ・親子遊び広場 延 11,816人 ・地域組織化活動 延 4,230人 ・ウエルカム赤ちゃん事業 32回 112人 ・子育て応援ふくろう配布 1,245セット 各種行事 ・子育て関連講座 248回 ・出張相談会 57回 ・ベビーマッサージ 32回	子ども家庭支援センター事業 ・相談事業 延 9,000人 ・親子遊び広場 延 12,000人 ・地域組織化活動 延 4,500人 ・ウエルカム赤ちゃん事業 32回 120人 ・子育て応援ふくろう配布 1,250セット 各種行事 ・子育て関連講座 248回 ・出張相談会 59回 ・ベビーマッサージ 32回	子ども家庭支援センター事業 ・相談事業 延 9,000人 ・親子遊び広場 延 12,000人 ・地域組織化活動 延 4,500人 ・ウエルカム赤ちゃん事業 32回 120人 ・子育て応援ふくろう配布 1,250セット 各種行事 ・子育て関連講座 248回 ・出張相談会 59回 ・ベビーマッサージ 32回
事業費 (一財)	30,551千円 (29,784千円)	24,988千円 (24,550千円)	24,043千円 (22,714千円)
R9,10の 方向性	地域の子育て拠点としての子ども家庭支援センター事業を推進する。		
成果 指標	親子遊び広場利用者数 (人)		
	計画値	実績	達成率
	27,000	26,899	99.6%
	R7計画値		R8計画値
	27,000		27,000
活動 指標	地域活性化活動参加者数 (人)		
	計画値	実績	達成率
	5,000	6,187	123.7%
	R7計画値		R8計画値
	5,000		5,000
備考	東部子ども家庭支援センター管理運営経費(1)事業実施経費、(2)維持管理経費 西部子ども家庭支援センター管理運営経費(1)事業実施経費、(2)維持管理経費		

<b>33</b>	2-①-1	4	<b>子育て世帯見守り訪問事業</b> <b>〔子育て支援課〕</b>
概要	子育て世帯の孤立・孤独解消や、児童虐待予防・早期発見、安心して子育てできる環境づくりを目的として、月齢4か月から11か月の乳児のいるすべての子育て世帯に、支援員が毎月訪問し子育て情報の提供や状況を伺うとともに、育児支援品に引き換えられるクーポン等を配付する。		
	<b>R6実績</b>	<b>R7予算</b>	<b>R8計画</b>
	子育て世帯見守り訪問事業 ・見守り訪問事業登録率 88.0% ・見守り訪問件数 9,402件 出産費用の実質無償化 ・出産費用助成クーポン配付 839件	子育て世帯見守り訪問事業 ・見守り訪問件数 18,000件 ・訪問予約時の時間帯指定に係るシステム改修 出産費用の実質無償化 ・出産費用助成クーポン配付 1,500件	子育て世帯見守り訪問事業 ・見守り訪問件数 18,000件 出産費用の実質無償化 ・出産費用助成クーポン配付 1,500件
事業費 (一財)	225,279千円 (114,330千円)	272,792千円 (93,032千円)	270,115千円 (75,807千円)
R9,10の 方向性	制度の周知等を通じて、引き続き見守り訪問事業登録率の向上を促す。		
成果 指標	区民意識調査「妊娠・出産期からきめ細やかな支援がなされ、安心して子どもを産み育てることができる」について肯定的な回答をする区民の割合 (%) <基本計画指標>		
	計画値	実績	達成率
	27.5	27.5	100.0%
	R7計画値		R8計画値
	28.0		28.5
活動 指標	見守り訪問事業登録率 (%)		
	計画値	実績	達成率
	100.0	88.0	88.0%
	R7計画値		R8計画値
	100.0		100.0
備考	子育て世帯見守り訪問事業経費		

<b>34</b>	2-①-1 再掲	5	<b>〔再掲〕子育て支援関連事業(再掲2-①-4-2)</b> <b>〔子ども家庭支援センター〕</b>
-----------	-------------	---	---

2-①-2 未就学児の子育て世帯への支援

35	2-①-2	1	【再掲】子ども家庭支援センター事業《再掲2-①-1-3》			
	再掲		【子ども家庭支援センター】			
36	2-①-2	2	【再掲】子育て支援関連事業《再掲2-①-4-2》			
	再掲		【子ども家庭支援センター】			
37	2-①-2	3	マイほいくえん事業 【保育課】			
概要	保育園を子育てのコミュニティの場として、身近な子育て拠点「マイほいくえん」と位置づけ、出産予定の方とそのパートナー、在宅で子育てしている方を対象に、様々な子育て支援事業を実施する。					
	R6実績		R7予算		R8計画	
	リーフレット作成	8,000部	リーフレット作成	7,150部	リーフレット作成	7,150部
	登録者パスポート作成	400部	登録者パスポート作成	1,000部	登録者パスポート作成	1,000部
	PRグッズ作成	300個	ノベルティグッズ作成	700個	ノベルティグッズ作成	700個
	登録者等交流イベントの開催	15回	登録者等交流イベントの開催	16回	登録者等交流イベントの開催	16回
事業費 (一財)	601千円 (601千円)		900千円 (900千円)		900千円 (900千円)	
R9,10の 方向性	引き続き、制度の周知等を行い、マイほいくえんへの登録を促進する。					
成果 指標	マイほいくえん登録者数（人）＜基本計画指標＞					
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値	
	315	295	93.7%	321	328	
活動 指標	マイほいくえん実施園数（園）					
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値	
	67	67	100.0%	67	68	
備考	区立保育所管理経費(3)地域支援交流事業経費(一部)					

38	2-①-2	4	未就園児預かり事業 【保育課、子ども家庭支援センター】		
概要	全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して支援を強化するため、保育園等に通っていない小学校就学前の子どもの一時的な預かり及び定期的な預かり事業を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
一時保育事業 ・一般型	19か所	一時保育事業 ・一般型	19か所	一時保育事業 ・一般型	19か所
・余裕活用型	9か所	・余裕活用型	9か所	・余裕活用型	8か所
こどもつながる定期預かり事業	5か所	こどもつながる定期預かり事業	24か所	こどもつながる定期預かり事業	56か所
幼稚園・保育所等における性被害防止対策事業	9か所				
事業費 (一財)	19,213千円 (△10,474千円)	43,804千円 (△8,571千円)		55,363千円 (23,788千円)	
R9,10の 方向性	一時預かりや定期預かり事業の利用を促し、子育て家庭の孤立防止及び育児不安や負担の軽減を行う。				
成果 指標	一時預かりの延利用人数(人)				
	計画値	実績	達成率	R6計画値	R7計画値
	5,406	3,684	68.1%	5,406	5,406
活動 指標	一時預かり事業の定員数(人)				
	計画値	実績	達成率	R6計画値	R7計画値
	53	53	100.0%	53	53
備考	保育課：地域型保育給付費等関係経費(1)地域型保育事業運営等関係経費【拡】、私立保育所特別保育事業関係経費(1)一時保育事業経費 子ども家庭支援センター：一時保育事業経費				

<b>39</b>	2-①-2	5	<b>パースデーサポート事業 〔子ども家庭支援センター〕</b>		
概要	区内在住の1歳を迎える子がいる家庭の子育てを応援するために、家事・育児に関連したwebカタログギフトを配付するとともに、子育て支援の情報提供、家庭の状況把握や相談支援を行う。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
対象者数	1,700名	対象者数	1,900名	対象者数	1,900名
・第1子	986名	・第1子	900名	・第1子	1,000名
・第2子	560名	・第2子	800名	・第2子	700名
・第3子以降	154名	・第3子以降	200名	・第3子以降	200名
アンケート回収数	1,652名	アンケート回収数	1,900名	アンケート回収数	1,900名
・第1子	954名				
・第2子	547名				
・第3子以降	151名				
家庭訪問数	1,053名 (東部 603名、西部 450名)	家庭訪問数	1,150名	家庭訪問数	1,150名
就園児	599名	就園児	750名	就園児	750名
事業費 (一財)	116,195千円 (1千円)		135,391千円 (0千円)		134,331千円 (0千円)
R9,10の 方向性	家庭訪問を行うことで、子育ての孤独・孤立を防ぎ、切れ目ない支援を推進する。				
成果 指標	アンケート回答数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,700	1,652	97.2%	1,700	1,700
活動 指標	家庭訪問数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,180	1,053	89.2%	1,200	1,150
備考	子ども家庭センター事業経費 (一部)				

2-①-3 保育の質の向上・保育サービスの充実

40	2-①-3	1	認可保育所の運営・助成 〔保育課、保育課（保育支援担当課長）〕		
概要	保護者の就労等により保育を必要とする乳幼児を保育するため、公立認可保育所の運営及び私立認可保育所・地域型保育施設に対する運営費等の助成を行う。私立認可保育所に対して、新規整備にかかる賃借料及び改修経費の一部を補助するとともに、老朽化に伴う大規模改修などの整備補助等を実施する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
区内認可保育所数 93施設 ・公立 18施設（公設民営2施設含む） ・私立 75施設  地域型保育事業 ・小規模保育事業 16か所 ・家庭的保育事業 2か所 ・居宅訪問型保育事業 4か所(25件)  ・区立保育園環境改善事業、医療的ケア 児受入体制強化事業 8施設  ・緊急1歳児受入事業 利用者数 2人  ・幼稚園・保育所等における性被害防止対策事業 55施設 ・[補正分]物価等高騰対策支援金 94施設  整備費補助 ・既存認可保育施設改修等の整備経費 2件		区内認可保育所数 92施設 ・公立 18施設（公設民営2施設含む） ・私立 74施設  地域型保育事業 ・小規模保育事業 16か所 ・家庭的保育事業 2か所 ・居宅訪問型保育事業 4か所(25件)  整備費補助 ・既存認可保育施設改修等の整備経費 5件		区内認可保育所数 91施設 ・公立 18施設（公設民営2施設含む） ・私立 73施設  地域型保育事業 ・小規模保育事業 15か所 ・家庭的保育事業 2か所 ・居宅訪問型保育事業 4か所(25件)  整備費補助 ・既存認可保育施設改修等の整備経費 2件	
事業費 (一財)	14,873,853千円 (5,885,088千円)	15,787,555千円 (6,880,579千円)	16,586,970千円 (6,857,163千円)		
R9,10の 方向性	大規模マンションの竣工に伴う局地的な対策として、私立認可保育所2園を開設する。				
成果 指標	待機児童数※実績は翌年度4月1日数値（人）〈基本計画指標〉				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	0	0	100.0%	0	0
活動 指標	認可保育所（公立および私立）の定員（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	6,837	6,837	100.0%	6,710	6,664
備考	区立保育所管理経費(2)維持管理経費(一部)【新】、(3)地域支援交流事業経費(一部)、公設民営保育所委託経費、私立認可保育所関係経費(1)私立保育所に対する保育委託及び助成経費【拡】、(2)運営充実補助経費、地域型保育給付費等関係経費(1)地域型保育事業運営等関係経費(一部)【拡】、(2)運営充実補助経費(一部)、保育施設管理・改築・改修関係経費(1)保育施設管理関係経費、民間保育施設改修等整備事業経費、私立保育所誘致関係経費、区立保育園給間食関係経費【拡】				

<b>41</b>	2-①-3	2	<b>病児・病後児保育事業</b> 【保育課、保育課（保育支援担当課長）】		
概要	認可保育施設等に通っている子どもが、ケガや病気の回復期などで集団保育が適当でない時期に、専用施設で一時的に預かる病児・病後児保育事業を実施する。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
病児・病後児保育事業 ・保育所併設型 ・診療所併設型 幼稚園・保育所等における性被害防止対策事業 訪問型病児保育事業 ・利用件数	3か所 2か所 5か所 延 465日分		病児・病後児保育事業 ・保育所併設型 ・診療所併設型 訪問型病児保育事業 ・利用件数		3か所 2か所 延 400日分
事業費 (一財)	46,811千円 (18,023千円)		55,582千円 (22,861千円)		57,951千円 (24,130千円)
R9,10の 方向性	実施設での受入れを継続し、保護者の子育てと就労の両立を支援する。				
成果 指標	病児・病後児保育事業の稼働率（％）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	20.0	19.4	97.0%	20.0	20.0
活動 指標	病児・病後児保育事業の定員数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	12	12	100.0%	12	12
備考	訪問型病児保育事業経費、保育所併設型病児・病後児保育事業経費、診療所併設型病児保育事業経費				

<b>42</b>	2-①-3	3	<b>保育の質向上事業</b> 【保育課】		
概要	心身ともに健康に育ち、安全・安心の中で多様な経験ができる保育に向けて、遊び場の拡大、保育人材の育成、巡回支援訪問の充実などに取り組む。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
巡回支援訪問 保育の質向上研修 保育施設校庭開放利用 区民ひろば臨時的利用 ときよすくわくプログラム	418回 6回開催 850人参加 延 165回 延 25回 実施園 38園		巡回支援訪問 保育の質向上研修 保育施設校庭開放利用 区民ひろば臨時的利用 ときよすくわくプログラム		306回 6回開催 700人参加 延 120回 延 25回 実施園 75園
事業費 (一財)	39,723千円 (△6,638千円)		113,094千円 (360千円)		123,484千円 (305千円)
R9,10の 方向性	保育人材の育成、巡回指導の充実等の継続的な推進する。				
成果 指標	区民意識調査「需要に応じた保育サービスが提供されている」について肯定的な回答をする区民の割合（％）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	26.1	26.1	100.0%	26.6	27.1
活動 指標	巡回支援の訪問件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	298	418	140.3%	306	314
備考	巡回支援・研修事業経費、公設民営保育所委託経費(一部)、私立認可保育所関係経費(2)運営充実補助経費(一部)、地域型保育給付費等関係経費(2)運営充実補助経費(一部)、すくわくプログラム推進事業経費【拡】、認証保育所関係経費(2)運営充実補助経費(一部)、認可外保育施設運営補助経費(一部)				

43	2-①-3	4	認可外保育施設等関係事業 【保育課（保育支援担当課長）】		
概要	幼児教育・保育の無償化に伴い、認可外保育施設等の利用者に対して給付上限額までの範囲で利用料の支給を行う。施設等に対しては、安全対策支援や第三者評価受審費等、保育の質の向上に資する補助を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	認可外保育施設等利用者への施設等利用費支給 ・上限額 3～5歳児クラス 37,000円 0～2歳児クラス非課税世帯 42,000円 ・令和6年1月～令和6年12月利用分、 過年度分支給 申請者 延 552名  認可外保育施設利用支援事業 申請者 延 783名 保育所等における安全対策支援事業補助金 3施設  原油価格・物価高騰対策支援金 16施設  幼稚園・保育所等における性被害防止対策事業 9施設		認可外保育施設等利用者への施設等利用費支給 ・上限額 3～5歳児クラス 37,000円 0～2歳児クラス非課税世帯 42,000円 ・令和7年1月～令和7年12月利用分、 過年度分支給 申請者 延 570名  認可外保育施設利用支援事業 申請者 延 750名		認可外保育施設等利用者への施設等利用費支給 ・上限額 3～5歳児クラス 37,000円 0～2歳児クラス非課税世帯 42,000円 ・令和8年1月～令和8年12月利用分、 過年度分支給 申請者 延 570名  認可外保育施設利用支援事業 申請者 延 800名  認可外保育施設第三者評価受審費補助事業 10施設
事業費 (一財)	123,048千円 (15,483千円)		117,949千円 (29,290千円)		168,720千円 (51,311千円)
R9,10の 方向性	認可外保育施設等利用者補助を継続的に実施する。				
成果 指標	施設等利用費請求率 (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	75.0	76.2	101.6%	75.0	75.0
活動 指標	認可外保育利用支援事業請求件数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	950	783	82.4%	950	950
備考	認可外保育施設等施設等利用費関係経費、認可外保育施設保育料負担軽減補助事業経費、認可外保育施設運営補助経費(一部)【拡】				

2-①-4 課題を有する子育て世帯への支援

44	2-①-4	1	子ども若者応援基金運営事業 〔子ども若者課〕		
概要	困難を抱えた子ども・若者や子育て家庭・ひとり親家庭を継続的に支援するため、区民や企業、団体等からの寄附金を基金に積み立て、柔軟かつ緊急対応すべき支援事業に活用する基金を運営する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	としま子ども若者応援寄附金 ・寄附金額 26,818千円 ・寄附件数 64件 広報物の作成 ・周知用・PRリーフレット 1,500部 ・PR映像の制作		としま子ども若者応援寄附金 ・寄附金額 20,000千円  広報物の作成 ・周知・PR用リーフレット 5,000部		としま子ども若者応援寄附金 ・寄附金額 30,000千円  広報物の作成 ・周知・PR用リーフレット 5,000部 ・PR映像の制作
事業費 (一財)	678千円 (678千円)		798千円 (798千円)		1,181千円 (1,181千円)
R9,10の 方向性	基金活用事業を安定的に実施できるよう、寄附金の歳入確保のため、基金の周知を実施する。				
成果 指標	基金を活用した支援事業の利用者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	35	6	17.1%	19	28
活動 指標	基金を充当した事業数（事業）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	2	2	100.0%	2	4
備考	子ども若者応援基金運営事業経費				

45	2-①-4	2	子育て支援関連事業《再掲2-①-1-5》《再掲2-①-2-2》《再掲2-③-2-3》 〔子ども家庭支援センター〕		
概要	子どもの障害や発達上の相談に応じるとともに、乳幼児を対象として、発達を促すための療育プログラムを実施する。また、相談員が自宅を訪問し、アドバイスや各種子育て支援サービスの紹介等を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
児童発達支援センター事業	児童発達支援センター事業		児童発達支援センター事業		児童発達支援センター事業
・親子通所グループ	308人	・親子通所グループ	600人	・親子通所グループ	300人
・毎日通所グループ	622人	・毎日通所グループ	500人	・毎日通所グループ	300人
・幼稚園、保育園児フォローグループ	164人	・幼稚園、保育園児フォローグループ	60人	・幼稚園、保育園児フォローグループ	200人
・発達相談フォローグループ	56人	・発達相談フォローグループ	70人	・発達相談フォローグループ	70人
・ケース会議	毎週 1回	・ケース会議	毎週 1回	・ケース会議	毎週 1回
・発達相談（契約外）	4,032件	・発達相談（契約外）	5,000件	・発達相談（契約外）	5,000件
・発達支援利用者数	延 6,228人	・発達支援利用者数	延 6,800人	・発達支援利用者数	延 6,800人
・発達相談事業	170人	・発達相談事業	160人	・発達相談事業	160人
・個別専門相談	4,605件	・個別専門相談	5,000件	・個別専門相談	5,000件
・言語聴覚士、作業療法士による個別専門相談	3,169件	・言語聴覚士、作業療法士による個別専門相談	3,100件	・言語聴覚士、作業療法士による個別専門相談	3,100件
（内サテライト枠利用件数	405件）	（内サテライト枠利用件数	400件）	（内サテライト枠利用件数	400件）
子育て訪問相談事業	子育て訪問相談事業		子育て訪問相談事業		子育て訪問相談事業
東部、西部子ども家庭支援センターの相談員による子育て訪問相談	東部、西部子ども家庭支援センターの相談員による子育て訪問相談		東部、西部子ども家庭支援センターの相談員による子育て訪問相談		東部、西部子ども家庭支援センターの相談員による子育て訪問相談
・相談員	10人（東部6人・西部4人）	・相談員数	10人（東部6人・西部4人）	・相談員数	10人（東部6人・西部4人）
・訪問相談家庭数	3,613件 （東部1,971件・西部1,642件）	・訪問相談家庭数	4,100件 （東部2,300件・西部1,800件）	・訪問相談家庭数	4,100件 （東部2,300件・西部1,800件）
子育て訪問相談事業周知用リーフレット配布	2,350部	子育て訪問相談事業周知用リーフレット配布	2,300部	子育て訪問相談事業周知用リーフレット配布	2,300部
事業費 （一財）	38,336千円 (6,900千円)		39,687千円 (3,559千円)		39,032千円 (1,988千円)
R9,10の 方向性	きめ細かい児童発達支援センター事業の実施及び適切な訪問支援を推進する。				
成果 指標	訪問相談家庭数（件）			R7計画値	R8計画値
	計画値	実績	達成率		
	4,000	3,613	90.3%	4,000	4,000
活動 指標	発達支援事業ケース会議（回）			R7計画値	R8計画値
	計画値	実績	達成率		
	51	50	98.0%	51	52
備考	児童発達支援センター事業経費、子育て訪問相談事業経費				

46	2-①-4	3	女性相談・ひとり親家庭等支援事業 〔子育て支援課・学務課〕		
概要	困難な問題を抱える女性やひとり親家庭等からの相談に対し、母子・父子自立支援員、女性相談支援員、家庭相談員が対応して社会的自立を支援するとともに、経済的自立を支援するための資金貸付・給付金の支給を実施する。また、義務教育を受けることが経済的に困難な児童生徒の保護者へ就学に必要な経費を支給する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
女性相談・ひとり親家庭支援事業	女性相談・ひとり親家庭支援事業		女性相談・ひとり親家庭支援事業		女性相談・ひとり親家庭支援事業
・相談件数	10,917件		11,020件		11,020件
【内訳】	【内訳】		【内訳】		【内訳】
①母子相談	7,518件		7,300件		7,500件
②父子相談	113件		100件		100件
③女性相談	3,212件		3,500件		3,300件
④家庭相談	74件		120件		120件
・保護人数	55人(同伴児童含む)		45人(同伴児童含む)		45人(同伴児童含む)
ひとり親に対する貸付就労等支援事業	ひとり親に対する貸付就労等支援事業		ひとり親に対する貸付就労等支援事業		ひとり親に対する貸付就労等支援事業
・母子及び父子福祉資金貸付貸付件数	27件		30件		27件
・母子家庭等自立支援給付金支給件数	9件		20件		9件
・養育費の取決め促進給付金支給人数	3人		15人		3人
母子一体型ショートケア事業	母子一体型ショートケア事業		母子一体型ショートケア事業		母子一体型ショートケア事業
・人数	延 17人		延 17人		延 17人
・日数	延 188日		延 188日		延 188日
就学援助事業	就学援助事業		就学援助事業		就学援助事業
・支給対象者	小学生		小学生		小学生
	968名		989名		1,005名
	中学生		中学生		中学生
	514名		521名		599名
	新小学1年		新小学1年		新小学1年
	116名		164名		165名
事業費 (一財)	90,234千円 (84,117千円)		113,320千円 (102,580千円)		155,048千円 (144,556千円)
R9,10の 方向性	相談事業においては大きな変動はなく微増を見込んでいる。給付事業を含む支援事業においては必要な人にいきわたるように拡大を進める。				
成果 指標	居所のない女性・母子（DV被害者を含む）の保護対応件数（件）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	44	55	125.0%	45	45
活動 指標	子ども家庭・女性相談 相談件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	10,860	10,917	100.5%	11,020	11,020
備考	子ども家庭女性相談事業経費、女性相談支援事業経費（緊急一時保護宿泊費助成経費、母子等緊急一時保護事業委託経費、母子一体型ショートケア事業経費）、ひとり親家庭支援事業経費（母子及び父子福祉資金貸付事務経費【拡】、母子家庭等自立支援給付事業経費、養育費確保支援事業経費） 就学援助事業【拡】：令和6年度予算から、区立小中学校の給食費への公費補助事業の実施に伴い、一部事業費減				

47	2-①-4	4	【再掲】要支援世帯関連事業《再掲2-③-2-4》 【子ども家庭支援センター】
	再掲		

48	2-①-4	5	児童相談所管理運営事業 〔児童相談課〕		
概要	子どもの健やかな成長・発達・自立を保障し、子どもの最善の利益を優先した相談援助活動を実施する。また、そのための基盤となる高度の専門的な知識・経験の習得に向けた人材育成、児童虐待防止のための普及啓発活動及びシステム管理等を行う。				
	R6実績		R7予算		
	R8計画				
虐待相談対応件数	679件	虐待相談対応件数	670件	虐待相談対応件数	740件
愛の手帳進達	93件	愛の手帳進達	80件	愛の手帳進達	80件
児童相談所関連研修 所内開催	13回	児童相談所関連研修 所内開催	35回	児童相談所関連研修 所内開催	15回
・特別区職員研修所	10研修	・特別区職員研修所	17研修	・特別区職員研修所	21研修
・その他専門研修	63研修	・その他専門研修	18研修	・その他専門研修	50研修
システム保守		システム保守		システム保守	
休日・夜間電話対応業務委託	900件	休日・夜間電話対応業務委託	900件	休日・夜間電話対応業務委託	900件
親子再統合支援事業実施	192件	親子再統合支援事業実施	192件	親子再統合支援事業実施	200件
SNS相談事業実施	107件	SNS相談事業実施	150件	SNS相談事業実施	115件
通話内容文字起こしシステム	35台導入	児童相談システムの連携機能改修（標準化）		児童相談所第三者評価実施	
事業費 (一財)	61,754千円 (54,783千円)		66,542千円 (49,106千円)		55,348千円 (44,158千円)
R9,10の 方向性	子どもの最善の利益を優先した相談援助活動の実施、専門職の人材育成を推進する。				
成果 指標	児童相談対応件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	944	1,153	122.1%	1,160	1,252
活動 指標	援助方針会議開催回数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	51	50	98.0%	51	49
備考	児童相談所管理運営経費【新】				

2-②-1 就学前の子どもに対する教育

49	2-②-1	1	幼稚園児保護者援助事業 〔保育課（保育支援担当課長）〕		
概要	幼稚園児保護者の経済的負担と公私幼稚園間格差の是正を図るため、保護者の所得に応じて各種補助金を交付する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
保護者の所得に応じて、各補助金を交付	保護者の所得に応じて、各補助金を交付		保護者の所得に応じて、各補助金を交付		保護者の所得に応じて、各補助金を交付
保護者負担軽減補助金(都制度・所得制限有)	保護者負担軽減補助金(都制度・所得制限有)		保護者負担軽減補助金(都制度・所得制限有)		保護者負担軽減補助金(都制度・所得制限有)
・交付対象児童数	1,303人	・交付対象児童数	1,479人	・交付対象児童数	1,042人
保護者補助金(区制度・所得制限無)	保護者補助金(区制度・所得制限無)		保護者補助金(区制度・所得制限無)		保護者補助金(区制度・所得制限無)
・交付対象児童数	1,250人	・交付対象児童数	800人	・交付対象児童数	760人
入園時補助金(区制度・所得制限有)	入園時補助金(区制度・所得制限有)		入園時補助金(区制度・所得制限有)		入園時補助金(区制度・所得制限有)
・交付対象児童数	279人	・交付対象児童数	270人	・交付対象児童数	200人
特定負担額補助(都制度・所得制限有)	特定負担額補助(都制度・所得制限有)		特定負担額補助(都制度・所得制限有)		特定負担額補助(都制度・所得制限有)
・交付対象児童数	498人	・交付対象児童数	194人	・交付対象児童数	327人
施設等利用給付(国制度・所得制限有)	施設等利用給付(国制度・所得制限有)		施設等利用給付(国制度・所得制限有)		施設等利用給付(国制度・所得制限有)
・交付対象児童数	1,142人	・交付対象児童数	1,350人	・交付対象児童数	1,000人
施設等利用給付【預かり保育補助】 (国制度・所得制限無)	施設等利用給付【預かり保育補助】 (国制度・所得制限無)		施設等利用給付【預かり保育補助】 (国制度・所得制限無)		施設等利用給付【預かり保育補助】 (国制度・所得制限無)
・交付対象児童数	421人	・交付対象児童数	395人	・交付対象児童数	260人
実費徴収に係る補足給付 (国制度・所得制限有)	実費徴収に係る補足給付 (国制度・所得制限有)		実費徴収に係る補足給付 (国制度・所得制限有)		実費徴収に係る補足給付 (国制度・所得制限有)
・交付対象児童数	延 380人	・交付対象児童数	延 283人	・交付対象児童数	延 203人
事業費 (一財)	475,071千円 (43,902千円)		540,183千円 (204,382千円)		493,506千円 (196,389千円)
R9,10の 方向性	私立幼稚園保護者のニーズを踏まえたうえで支援方法を検討する。				
成果 指標	私立幼稚園等定員充足率 (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	75.0	56.0	74.7%	75.0	75.0
活動 指標	私立幼稚園等園児保護者補助金交付人数 (人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	910	1,250	137.4%	910	910
備考	子育てのための施設等利用給付経費【拡】、幼児教育振興経費、特定教育・保育施設型給付費等関係経費(2)特定教育・保育施設特定負担額補助経費				

50	2-②-1	2	幼児教育の質の向上・保幼小連携の強化 〔指導課〕			
概要	区内の幼児教育の拠点となる「幼児教育センター」を設置し、質の高い教育を提供する。また、子どもに関する情報交換や年間行事の共有などを行う保幼小連絡会議を開催することで、保育園・幼稚園・小学校が連携しやすい環境を整備する。					
	R6実績		R7予算		R8計画	
	豊島区教育ビジョン検討委員会幼児教育部会開催(幼児教育のあり方検討)	5回	小学校長と公立・私立の幼稚園長・保育園長との連絡会議の開催	2回	小学校長と公立・私立の幼稚園長・保育園長との連絡会議の開催	2回
	すくわくプログラム推進事業の実施(区立幼稚園)	3園	アプローチ・スタートカリキュラム(就学前5歳と就学後6歳の指導計画)研修の開催	2回	アプローチ・スタートカリキュラム(就学前5歳と就学後6歳の指導計画)研修の開催	2回
			すくわくプログラム推進事業の実施(区立幼稚園)	3園	すくわくプログラム推進事業の実施(区立幼稚園)	2園
事業費(一財)		4,177千円 (344千円)		4,500千円 (0千円)		3,000千円 (0千円)
R9,10の方向性	公立・私立幼稚園、保育園問わず幼児教育の質を向上する。					
成果指標	学校調査「学校・園は、関係諸機関等(保育園や幼稚園、小学校、中学校)と連携を図っていると思う」と肯定的な回答をした人の割合(%) <基本計画指標>					
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値	
	75.0	79.3	105.7%	77.0	79.0	
活動指標	保幼小連絡会議の開催数(回)					
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値	
	0	0	-	2	2	
備考	一般事務経費、すくわくプログラム推進事業経費					

2-②-2 未来を切り拓くための力を育成する教育

51	2-②-2	1	「学びに向かう力」育成事業 【指導課】		
概要	「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、一人ひとりの個性や能力を育成する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	区独自学力調査実施 ・対象 小学3年生から6年生 中学1年生から3年生 ※児童・生徒の意識・意向調査を含む。 社会科副読本等印刷・電子ブック作成 外国語指導助手を活用した小・中学校 英語教育の実施 ・研究開発指定校 4校 ・水泳指導研修		区独自学力調査実施 ・対象 小学3年生から6年生 中学1年生から3年生 ※児童・生徒の意識・意向調査を含む。 社会科副読本等印刷・電子ブック作成 外国語指導助手を活用した小・中学校英語 教育の実施 ・研究開発指定校 4校 ・水泳指導研修		区独自学力調査実施 ・対象 小学3年生から6年生 中学1年生から3年生 ※児童・生徒の意識・意向調査を含む。 社会科副読本等印刷・電子ブック作成 外国語指導助手を活用した小・中学校英語 教育の実施 ・研究開発指定校 4校 ・水泳指導研修
事業費 (一財)	79,801千円 (79,801千円)		84,150千円 (84,150千円)		97,407千円 (97,407千円)
R9,10の 方向性	主体的・対話的で深い学びを引き出す授業改善を実施する。				
成果 指標	区で実施する児童・生徒の意識・意向調査「授業の理解度」(上段:小6、下段:中3) (%) <基本計画指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 57.5 中 43.5	小 53.9 中 37.5	小 93.7% 中 86.2%	小 59.0 中 46.0	小 60.5 中 48.5
活動 指標	ICTを活用した授業力向上に関する研修講座(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	210	184	87.6%	216	222
備考	確かな学力育成事業経費、教育都市としまを担う人材育成事業経費(一部)【拡】				

52	2-②-2	2	【豊かな心】育成事業 【指導課】		
概要	体験活動を通して、子どもたちの自己肯定感や社会性を育み、将来への夢をもつ教育を推進する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
道徳地区公開講座等の実施 16回 音楽鑑賞教室(小学5年生・中学2年生) 邦楽鑑賞教室(小学6年生)		道徳地区公開講座等の実施 30回 音楽鑑賞教室(小学5年生・中学2年生) 邦楽鑑賞教室(小学6年生) 芸術鑑賞教室(中学2年生)		道徳地区公開講座等の実施 30回 音楽鑑賞教室(小学5年生・中学2年生) 邦楽鑑賞教室(小学6年生) 芸術鑑賞教室(小学4年生・中学2年生)	
区立小学校連合行事 区立中学校連合行事 中学生の職業体験(中学2年生)		区立小学校連合行事 区立中学校連合行事 中学生の職業体験(中学2年生)		区立小学校連合行事 区立中学校連合行事 中学生の職業体験(中学2年生)	
事業費 (一財)	5,773千円 (5,773千円)	25,288千円 (25,288千円)	41,316千円 (41,316千円)		
R9,10の 方向性	心身の健やかな成長に向けた多様な学びを提供する。				
成果 指標	区心理調査「自己肯定感」の設問における肯定的回答率(上段:小6、下段:中3) (%) <基本計画指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 72.5 中 76.5	小 72.6 中 72.9	小 100.1% 中 95.3%	小 75.0 中 78.5	小 77.5 中 80.5
活動 指標	「次世代文化の担い手」育成事業実施校(校)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	6	6	100.0%	6	6
備考	豊かな心育成事業経費【新】				

53	2-②-2	3	いじめ防止対策推進事業 〔指導課〕		
概要	生命尊重及び人権尊重の精神を基盤として制定した「豊島区いじめ防止対策推進条例」の一層の推進を図る。小学3年生以上で実施している心理テストを活用し、いじめの未然防止や心のケアに役立てる。				
	R6実績		R7予算		R8計画
心理検査i-check実施 〔対象〕 ・小学3～6年生 ・中学1～3年生	2回	心理検査i-check実施 〔対象〕 ・小学3～6年生 ・中学1～3年生	2回	心理検査i-check実施 〔対象〕 ・小学3～6年生 ・中学1～3年生	2回
いじめ防止対策委員会の実施	3回	いじめ防止対策委員会の実施	3回	いじめ防止対策委員会の実施	3回
いじめ調査委員会の実施	2回				
sos出し方教育の実施		sos出し方教育の実施		sos出し方教育の実施	
いじめの未然防止のための授業を実施	年3回	いじめの未然防止のための授業を実施	年3回	いじめの未然防止のための授業を実施	年3回
いじめ実態調査	年3回	いじめ実態調査	年3回	いじめ実態調査	年3回
事業費 (一財)	7,582千円 (7,582千円)		8,645千円 (8,645千円)		8,657千円 (8,657千円)
R9,10の 方向性	学校と教育委員会が連携した組織的で確実ないじめ対応を実施する。				
成果 指標	いじめ解消率 (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 68.0 中 91.0	小 77.5 中 63.3	小 114.0% 中 69.6%	小 75.0 中 93.0	小 82.0 中 95.0
活動 指標	いじめ防止に関わる教育委員会主催研修回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	10	8	80.0%	10	10
備考	いじめ防止対策推進事業経費				

54	2-②-2	4	小・中学校移動教室等 〔学務課〕		
概要	区立小・中学校の児童・生徒に自然の中で宿泊を伴う集団生活を体験させることにより、集団生活における規律や生活態度を身に付けさせ、健康の増進を図るとともに、多様な体験学習をする場として、移動教室等を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	各移動教室・修学旅行は各校1回ずつ実施		各移動教室・修学旅行は各校1回ずつ実施		各移動教室・修学旅行は各校1回ずつ実施
	小学校参加児童数 ・富士五湖移動教室 ・日光移動教室 ・特別支援学級移動教室	計2,989名	小学校 ・富士五湖移動教室 ・日光移動教室 ・特別支援学級移動教室		小学校 ・富士五湖移動教室 ・日光移動教室 ・特別支援学級移動教室
	中学校参加生徒数 ・横浜移動教室 ・スキー教室 ・修学旅行	計2,591名	中学校 ・横浜移動教室 ・スキー移動教室 ・修学旅行		中学校 ・横浜移動教室 ・スキー移動教室 ・修学旅行
事業費 (一財)	136,547千円 (136,547千円)		160,759千円 (160,759千円)		167,147千円 (167,147千円)
R9,10の 方向性	今後も移動教室及び修学旅行を継続することで、児童・生徒に校外の豊かな自然や文化に触れる体験を提供し、学校における学習活動を充実発展させる。				
成果 指標	移動教室への参加率(参加者数/対象学年の児童生徒数、小中学校の単純平均) (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	100.0	96.0	96.0%	100.0	100.0
活動 指標	移動教室・修学旅行の実施回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	69	69	100.0%	69	69
備考	移動教室等実施経費【拡】				

55	2-②-2	5	児童・生徒の健康推進事業及びう歯予防事業 〔学務課〕		
概要	児童・生徒の健康推進事業として、学校保健安全法に基づく各種健康診断を実施する。また、う歯予防事業として、歯と口腔の健康に関する教育プログラムに基づき、歯みがき指導、歯科保健講話、秋季歯科臨時健康診断、位相差顕微鏡・顎模型の活用等を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	健康診断、秋季歯科臨時健康診断 ・全校実施 小学校 延 22校 中学校 延 8校  歯みがき指導、歯科保健講話 ・全校実施 小学校 延 22校 中学校 延 8校  大規模校への健康診断応援医師等派遣 ・小学校 延 7校  位相差顕微鏡の貸出 ・小学校 延 2校  顎模型の貸出 ・小学校 延 5校		健康診断、秋季歯科臨時健康診断 ・全校実施 小学校 延 22校 中学校 延 8校  歯みがき指導、歯科保健講話 ・全校実施 小学校 延 22校 中学校 延 8校  大規模校への健康診断応援医師等派遣 ・小学校 延 8校 ・中学校 延 1校		健康診断、秋季歯科臨時健康診断 ・全校実施 小学校 延 22校 中学校 延 8校  歯みがき指導、歯科保健講話 ・全校実施 小学校 延 22校 中学校 延 8校  大規模校への健康診断応援医師等派遣 ・小学校 延 7校
事業費 (一財)	36,999千円 (36,999千円)		45,500千円 (45,500千円)		45,088千円 (45,088千円)
R9,10の 方向性	児童・生徒の健康及びう歯予防を継続的に推進する。				
成果 指標	むし歯被患率（むし歯の「処置完了者」と「未処置歯のある者」の人数割合）（上段：小学校、下段：中学校）（％）※減が目標				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 28.7 中 27.0	小 26.2 中 26.3	小 108.7% 中 102.6%	小 26.2 中 26.3	小 23.5 中 24.5
活動 指標	秋季歯科臨時健康診断（上段）及び歯科保健講話（下段）実施校数（校）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 30 中 30	小 30 中 30	小 100.0% 中 100.0%	小 30 中 30	小 30 中 30
備考	う歯予防経費、定期健康診断経費、就学時健康診断経費、学校・幼稚園保健関係経費(一部)				

2-②-3 一人ひとりに寄り添った教育

56	2-②-3	1	不登校対策支援・スクールソーシャルワーカー派遣事業 〔教育センター〕		
概要	不登校状態や登校渋りのある児童・生徒に対して適切な支援を行う。また、学校のみでは解決が困難な問題を抱える児童・生徒に対して、スクールソーシャルワーカー(SSW)が家庭や地域社会、学校との協働体制の整備や関係機関との連携を図るなど、子どもの置かれた環境の改善を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	SSW派遣 170件 (小学校103件、中学校67件)		SSW継続支援件数 170件		SSW継続支援件数 170件
	家庭学校等への訪問回数 2,364回		ケース会議 290回		ケース会議 290回
	ケース会議 294回		適応指導教室		適応指導教室
	適応指導教室		・昼食支援開始		・昼食支援
			・環境整備		
	不登校対策の強化		不登校対策の強化		不登校対策の強化
	・不登校対策支援員の配置 3人		・不登校対策支援員の配置 9人 (全中学校、チャレンジクラス「スリジエ」)		・不登校対策支援員の配置 9人 (全中学校、チャレンジクラス「スリジエ」)
	・校内別室指導支援員の配置 1校		・校内別室指導支援員の配置 1校		・不登校対策スーパーバイザーの設置 1人
			・不登校対策スーパーバイザーの設置 1人		・チャレンジクラス「スリジエ」の開設 1校
			・チャレンジクラス「スリジエ」の開設 1校		・不登校児童・生徒の保護者向け懇談会開催
			・不登校児童・生徒の保護者向け懇談会開催		・校内教育支援センターの環境整備 (全小学校)
事業費 (一財)	8,945千円 (1,120千円)		12,584千円 (8,988千円)		7,785千円 (6,446千円)
R9,10の 方向性	学びの場や居場所の環境を整え、不登校状況の改善を目指す。また、SSWの学校配置の強みを生かした関係諸機関とのさらなる連携と不登校対策を強化する。				
成果 指標	不登校の児童生徒が学校や関係機関から専門的な支援を受けている率 (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	100.0	100.0	100.0%	100.0	100.0
活動 指標	SSWによる家庭や学校への支援回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	2,370	2,364	99.7%	2,400	2,430
備考	SSW・不登校対策経費【新】				

57	2-②-3	2	特別な支援を要する子どもに対する教育の充実 〔教育センター、学務課〕		
概要	特別な支援を必要とする子どもや発達に課題のある子どもに対して適切な支援を行う。また、日本語指導を必要とする児童・生徒へ日本語指導や通訳派遣を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
特別支援教育巡回相談担当	5人	特別支援教育巡回相談担当	5人	特別支援教育巡回相談担当	5人
申請件数	191件	申請件数	230件	特別支援教育指導員	28人
特別支援教育指導員	15人	特別支援教育指導員	24人	学級運営補助員	50人
学級運営補助員	47人	学級運営補助員	48人	特別支援学級時間講師	3人
特別支援学級時間講師	3人	特別支援学級時間講師	3人	特別支援学級連合行事「まとめ展」開催	
特別支援学級連合行事「まとめ展」開催		特別支援学級連合行事「まとめ展」開催		日本語指導教室 指導員	6人
日本語指導教室 指導員	5人	日本語指導教室		日本語指導教室 修了者向け学習支援事業の実施	
		〔補正予算分〕 指導員1人増員(計6人)		通訳派遣	
通訳派遣		〔補正予算分〕 日本語指導教室修了者向け学習支援事業の実施		医療的ケア児に対する看護師配置	2人
医療的ケア児に対する看護師配置	2人	通訳派遣		区立幼稚園	
		医療的ケア児に対する看護師配置	2人	・就園相談委員会開催	
区立幼稚園		区立幼稚園		・特別支援指導員	2人
・就園相談委員会開催		・就園相談委員会開催		・特別支援補助	4人
・特別支援指導員	3人	・特別支援指導員	3人		
・特別支援補助	6人	・特別支援補助	6人		
事業費 (一財)	7,363千円 (7,359千円)		15,251千円 (14,880千円)		20,430千円 (12,537千円)
R9,10の 方向性	特別な配慮を必要とする児童・生徒への支援を充実させる。 日本語を母語としない児童・生徒への支援体制を強化する。				
成果 指標	日本語指導教室の修了者数(人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	30	41	136.7%	31	32
活動 指標	特別支援教育指導員の年間配置日数(日)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	3,040	3,060	100.7%	3,264	3,468
備考	日本語指導経費、特別支援教育推進事業経費、幼稚園維持管理経費(一部)、学校看護師配置経費				

58	2-②-3	3	教育相談等充実事業 〔教育センター〕		
概要	一人ひとりの子どもが個人として尊重され、より良い生活を実現できるようにするため、子どもや保護者への相談活動を行うとともに、支援を必要とする子どもの就学先や教育環境の提案を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
教育相談	144件		500件		503件
・新規申込	延 8,528件		延 8,619件		延 8,639件
・相談件数					
就学相談	487件				
・申込件数	延 7,759件				
・就学相談件数					
事業費 (一財)	1,137千円 (1,137千円)		1,409千円 (1,409千円)		1,409千円 (1,334千円)
R9,10の 方向性	伴走型の相談体制の整備と強化ならびに効率的な就学相談体制を構築する。				
成果 指標	教育相談利用者数（人）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	498	552	110.8%	500	503
活動 指標	教育相談の延べ件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	8,580	8,528	99.4%	8,590	8,639
備考	教育相談経費				

2-②-4 子どもが安心していきいきと過ごせる居場所づくり

59	2-②-4	1	子どもスキップ運営事業 〔放課後対策課〕		
概要	小学校の教室や校庭、体育館を活用しながら、小学1年生～6年生までの全児童を対象とする育成事業と学童クラブを総合的に展開する。さらに、働く保護者の「小1の壁」への負担を軽減し、仕事と子育ての両立を支援する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	子どもスキップ一般利用 ・一般利用利用者数 延 158,304人  放課後児童健全育成事業 ・学童クラブ利用登録者数 2,472人		子どもスキップ一般利用 ・一般利用利用者数(見込) 延 161,930人  放課後児童健全育成事業 ・学童クラブ利用登録者数(見込) 2,778人  小1の壁対策 ・「おはようクラス」と「おかえりサポート」  出欠確認システムの導入		子どもスキップ一般利用 ・一般利用利用者数(見込) 延 164,562人  放課後児童健全育成事業 ・学童クラブ利用登録者数(見込) 2,834人  小1の壁対策 ・「おはようクラス」と「おかえりサポート」
事業費 (一財)	67,253千円 (△53,052千円)		93,399千円 (△22,194千円)		97,834千円 (△15,219千円)
R9,10の 方向性	引き続き、児童の発達や成長に応じた利用ができるよう十分な職員を確保するとともに、小学校と連携しスペースを確保することで、安全・安心で楽しい居場所づくりを推進する。				
成果 指標	放課後子ども教室に参加した児童数(人) <基本計画指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	19,500	20,329	104.3%	21,580	23,660
活動 指標	児童専用区画面積(m)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	6,839	6,839	100.0%	7,047	7,047
備考	子どもスキップ管理運営経費、子どもスキップ事業運営経費【拡】、会計年度任用職員事務経費(一部) ※活動指標「児童専用区画面積」とは、児童の遊び・生活・静養するためのスペースの面積を指す。				

<b>60</b>	2-②-4	2	<b>放課後子ども教室事業《再掲2-②-6-4》 〔放課後対策課〕</b>		
概要	子どもスキップに放課後子ども教室を設け、地域コーディネーターと区の社会教育指導員が連携し、地域住民の参加と協力を得ながら、子どもたちに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
放課後子ども教室を22学校区で実施 学習、スポーツ、ものづくり、伝統文化、遊び、 その他		放課後子ども教室を22学校区で実施 学習、スポーツ、ものづくり、伝統文化、遊び、 その他		放課後子ども教室を22学校区で実施 学習、スポーツ、ものづくり、伝統文化、遊び、 その他	
事業費 (一財)	9,486千円 (3,455千円)		11,122千円 (3,633千円)		10,669千円 (3,683千円)
R9,10の 方向性	引き続き、地域住民の参加と協力を得るとともに、地域の大学や企業等と連携し、教室実施回数及び参加児童数を増加させる。				
成果 指標	放課後子ども教室に参加した児童数（人）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	19,500	20,329	104.3%	21,580	23,660
活動 指標	放課後子ども教室実施回数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,500	1,462	97.5%	1,660	1,820
備考	放課後子供教室運営経費、会計年度任用職員事務経費(一部)				

<b>61</b>	2-②-4	3	<b>中学生放課後支援事業 〔放課後対策課、指導課（学校支援担当課長）〕</b>		
概要	「居場所づくり」「学習支援」「部活動改革」を一体的に推進することで、中学生の放課後支援を充実する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
校内居場所「にしまるむ」実績 ・開催数 91回 ・利用者数 延 3,499名 としま地域未来塾（土曜教室） ・土曜 開催日数 115回 参加人数 308名 ・水曜 開催日数 24回 参加人数 286名 としま地域クラブ ・種目数 4種目 参加者数 59名 ・部活動外部指導者登録者数 54名 ・部活動指導員の配置 3名 ・部活動全国大会等参加経費補助		校内居場所「にしまるむ」(見込) ・開催数 90回 ・利用者数 延 3,600名 としま地域未来塾(土曜・水曜教室) (見込) ・土曜 開催日数 31回 参加人数 500名 ・水曜 開催日数 27回 参加人数 300名 としま地域クラブ(見込) ・種目数 4種目 参加者数 70名 ・部活動外部指導者登録者数見込 80名 ・部活動指導員の配置 2名 ・部活動全国大会等参加経費補助		校内居場所「にしまるむ」(見込) ・開催数 90回 ・利用者数 延 3,600名 としま地域未来塾(水曜教室) (見込) ・水曜 開催日数 30回 参加人数 300名 としま地域クラブ(見込) ・種目数 4種目 参加者数 70名 ・部活動外部指導者登録者数 80名 ・部活動指導員の配置 8名 ・部活動全国大会等参加経費補助	
事業費 (一財)	13,199千円 (7,962千円)		25,909千円 (14,530千円)		19,276千円 (12,311千円)
R9,10の 方向性	中学生の放課後活動を充実させるために、部活動・学習支援も「居場所」として捉え、ニーズに合わせた多様な支援を進める。				
成果 指標	自分の好きなことに打ち込んでいると感じる小・中学生割合（％）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	93.9	91.8	97.7%	94.0	96.0
活動 指標	としま地域未来塾延べ人数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	600	594	99.0%	650	700
備考	としま未来塾事業経費、会計年度任用職員事務経費(一部)、教育都市としまを担う人材育成事業経費(一部)、部活動支援経費【拡】				

62	2-②-4	4	【再掲】中高生センター運営事業(再掲2-③-1-2) 【子ども若者課】
	再掲		

63	2-②-4	5	プレーパーク事業 【子ども若者課】
----	-------	---	----------------------

概要 子どもが自然に親しみ「自分の責任で自由に遊ぶ」ことができる「冒険遊び場」(プレーパーク)を運営することで、子どもの健全育成の充実と子どもの居場所を確保する。

	R6実績	R7予算	R8計画
池袋本町プレーパーク ・原則毎日開園 ・季節のイベント 出張プレーパーク 未利用地の有効活用(区民提案) ・イベント	6回   10回	池袋本町プレーパーク ・原則週5日開園 ・季節のイベント 出張プレーパーク  池袋本町プレーパーク土補充	池袋本町プレーパーク ・原則週5日開園 ・季節のイベント 出張プレーパーク 1日限定イベント
事業費 (一財)	11,606千円 (258千円)	11,297千円 (5,649千円)	11,220千円 (1,220千円)

R9,10の方向性 子どもたちに外遊びの機会を提供し、居場所としての機能を充実させる。

成果 指標	池袋本町プレーパーク利用者数(人)			
	計画値	実績	達成率	R7計画値
	32,000	26,230	82.0%	25,000

活動 指標	出張プレーパーク等開催回数(回)			
	計画値	実績	達成率	R7計画値
	6	6	100.0%	6

備考 プレーパーク関係経費【拡】

2-②-5 子どもの学びと成長を支える教育環境の整備

<b>64</b>	2-②-5	1	<b>学校改築計画推進事業 〔学校施設課〕</b>		
概要	令和7年3月に策定した「公共施設更新計画」に基づき、計画的な小・中学校の改築を推進する。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
	千川中学校（旧校舍解体工事・新校舍整備工事、仮校舎リース料支払い）		千川中学校（新校舍整備工事・仮校舎リース料支払い） 朋有小学校・西巣鴨中学校校舎一体型小中連携校整備（考える会）  （繰越明許費1,573,071千円を含む）		千川中学校（新校舍整備工事・仮校舎リース料支払い） 朋有小学校・西巣鴨中学校校舎一体型小中連携校整備（基本設計） 駒込中学校改築（考える会・仮校舎整備工事）
事業費 （一財）	945,164千円 （769,164千円）		2,569,726千円 （367,138千円）		2,335,347千円 （0千円）
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和10年度の新校舍開設に向け、千川中学校の改築工事を進める。</li> <li>・今後の学校改築に向けて、朋有小学校、西巣鴨中学校、駒込中学校を設計するとともに、駒込地域の仮校舎整備を進める（令和10年度竣工予定）。</li> </ul>				
成果 指標	改築済（工事中含む）の小中学校数（校）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	11	11	100.0%	11	11
活動 指標	改築事業（考える会、設計、工事等）の実施校数（校）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1	1	100.0%	4	4
備考	千川中学校改築事業経費、西部区民事務所等複合施設（千川中学校仮校舎）整備事業経費、朋有小学校・西巣鴨中学校改築事業経費、駒込中学校改築事業経費、駒込地域仮校舎整備事業経費				

<b>65</b>	2-②-5	2	<b>学習環境整備事業 〔学校施設課〕</b>		
概要	学校施設の機能回復や維持に必要な改修を計画的に行うとともに、「学習環境整備計画」に基づき、学習環境の充実と質を向上させる。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
	改修工事、学級増対策工事 9校 内線電話設置 7校 高南小学校 別棟改修設計 その他改修・修繕		改修工事、学級増対策工事 13校 内線電話設置 10校(全校設置完了) 高南小学校 別棟改修 その他改修・修繕 【学習環境整備計画】 電子黒板機能の整備 プール遮熱対策 25校(R7に対策完了) 学習情報センター化 1校工事（高南小） など		改修工事、学級増対策工事 11校  その他改修・修繕 【学習環境整備計画】 電子黒板機能の整備 小学校への冷水器整備（新規）など 学習情報センター化 1校設計（要小）
事業費 （一財）	1,071,524千円 （1,041,971千円）		1,837,813千円 （182,438千円）		2,321,540千円 （158,427千円）
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設改修工事を計画的に実施するとともに、「学習環境整備計画」に基づく未改築校の環境改善を進める。</li> <li>・学習情報センターの整備を進める（要小 schools は令和8年度設計・9年度整備予定、巣鴨小学校は9年度設計、10年度整備予定）。</li> </ul>				
成果 指標	区民意識調査「学校施設の老朽化対策やバリアフリー化など安全安心な教育環境が提供されている」について肯定的な回答をする区民の割合（％）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	—	26.6	—	30.0	30.0
活動 指標	改修工事等の実施校数（校）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	9	9	100.0%	10	11
備考	大規模環境整備経費、一般環境整備経費【新】、学級増に伴う普通教室整備経費				

66	2-②-5	3	教員の働き方改革事業 〔庶務課、学務課、指導課、指導課（学校支援担当課長）〕		
概要	教員が心身共に健康で子どもたちと向き合えるよう、働き方改革に寄与する取り組みを推進し、長時間労働を改善する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
教職員庶務事務システムの運用・管理		教職員庶務事務システムの運用・管理		教職員庶務事務システムの運用・管理	
教職員ストレスチェックの実施		教職員ストレスチェックの実施		教職員ストレスチェックの実施	
学校衛生委員会運営事業		学校衛生委員会運営事業		学校衛生委員会運営事業	
・学校衛生管理医師の配置		・学校衛生管理医師の配置		・学校衛生管理医師の配置	
・学校産業医の配置 5校		・学校産業医の配置 6校		・学校産業医の配置 6校	
・学校安全衛生委員会の実施 年3回		・学校安全衛生委員会の実施 年3回		・学校安全衛生委員会の実施 年3回	
・学校職場巡視 8校		・学校職場巡視 8校		・学校職場巡視 8校	
ICT環境整備・活用事業経費(ICT支援員)		ICT環境整備・活用事業経費(ICT支援員)		ICT環境整備・活用事業経費(ICT支援員)	
・ICT支援員の配置		・ICT支援員の配置		・ICT支援員の配置	
校務支援		校務支援		校務支援	
小学校 528日		小学校 528日		小学校 528日	
中学校 192日		中学校 192日		中学校 192日	
学習・授業支援		学習・授業支援		学習・授業支援	
小学校 660日		小学校 660日		小学校 660日	
中学校 240日		中学校 240日		中学校 240日	
校務支援システム運用・管理		校務支援システム運用・管理		校務支援システム運用・管理	
・成績入力支援 学期ごと3回		・成績入力支援 学期ごと3回		・成績入力支援 学期ごと3回	
中学生放課後支援事業(部活動支援)		中学生放課後支援事業(部活動支援)		中学生放課後支援事業(部活動支援)	
としま地域クラブ		としま地域クラブ(見込)		としま地域クラブ(見込)	
・種目数 4種目		・種目数 4種目		・種目数 4種目	
・参加者数 59名		・参加者数 70名		・参加者数 70名	
部活動外部指導者登録者数 54名		部活動外部指導者登録者数(見込) 80名		部活動外部指導者登録者数(見込) 80名	
部活動指導員の配置 3名		部活動指導員の配置 2名		部活動指導員の配置 8名	
指導者用デジタル教科書の導入		指導者用デジタル教科書の導入		指導者用デジタル教科書の導入	
・小学校 3教科		・小学校 3教科		・小学校 5教科(2教科拡充)	
		・中学校 9教科		・中学校 9教科	
事業費 (一財)	87,705千円 (70,052千円)		187,469千円 (136,478千円)		124,436千円 (104,721千円)
R9,10の 方向性	教員の働き方改革に寄与する取り組みを推進することで、長時間労働を是正するとともに教員が子ども達と向き合う時間を確保する。				
成果 指標	時間外在校等時間が月45時間を超える教員の割合(%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 30.0 中 30.0	小 25.9 中 29.1	小 113.7% 中 103.0%	小 20.0 中 20.0	小 15.0 中 15.0
活動 指標	働き方改革の取組み好事例集の作成数(累計)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R7計画値
	4	4	100.0%	5	6
備考	教職員庶務事務システム運用経費、教職員健康診断経費(一部)、学校衛生委員会運営経費、ICT環境整備・活用事業経費(一部)、部活動支援経費【拡】、としま未来塾(としま地域クラブ)事業経費、小学校配付予算(一部)【拡】、中学校配付予算(一部)				

67	2-②-5	4	区立学校法律相談（スクールロイヤー）事業 【指導課】		
概要	学校で起こるいじめや保護者とのトラブル等を法的側面から早期対応、解決及び未然防止を図るため「スクールロイヤー」として弁護士を配置する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
スクールロイヤーの配置		スクールロイヤーの配置		スクールロイヤーの配置	
・対面・電話・メールによる相談 27件		・対面・電話・メールによる相談 50件		・対面・電話・メールによる相談 50件	
・いじめの未然防止に向けた授業 1回		・いじめの未然防止に向けた授業 1回		・いじめの未然防止に向けた授業 1回	
・教員研修 3回		・教員研修 3回		・教員研修 3回	
事業費 (一財)	1,005千円 (1,005千円)	1,575千円 (1,575千円)	1,575千円 (1,575千円)	1,575千円 (1,575千円)	1,575千円 (1,575千円)
R9,10の 方向性	教育委員会や学校との連携及び教育現場での法的リスク管理を強化する。				
成果 指標	問題解決数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	50	15	30.0%	50	50
活動 指標	スクールロイヤー対応日数（日）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	90	53	58.9%	90	90
備考	区立学校法律相談(スクールロイヤー)事業経費				

68	2-②-5	5	ICT環境整備・活用事業 〔指導課（学校支援担当課長）〕		
概要	タブレットパソコン等のICT機器や校内LAN等の通信環境を整備し、児童・生徒の学習活動を支援する。また、教職員の事務や校務の改善・効率化を図るため、業務のDXを推進する。				
	R6実績	R7予算	R8計画		
	コンピュータ整備状況 ・【学習用】小中学校 12,966台 ・【校務用】小中学校 1,012台  GIGAスクール構想推進  GIGAスクール運営支援センター(ヘルプデスク)運用  校内LANの運用  大型提示装置の整備  実物投影装置の整備  学校図書館システムの運用  学校訪問対応型コールセンター開設  ICT支援員の配置  授業目的公衆送信補償金制度の加入  校務支援システム運用  校務メールシステムの運用  学校用CMS運用  Chromebook端末整備(児童・生徒配備分・通信費等)  校務支援システム更新	コンピュータ整備状況 ・【学習用】小中学校 13,310台 ・【校務用】小中学校 1,100台  GIGAスクール構想推進  GIGAスクール運営支援センター(ヘルプデスク)運用  校内LANの運用  大型提示装置の整備  実物投影装置の整備  学校図書館システムの運用  学校訪問対応型コールセンター開設  ICT支援員の配置  授業目的公衆送信補償金制度の加入  校務支援システム運用  校務メールシステムの運用  学校用CMS運用  一人一台タブレットパソコンの更新  学習支援ライセンスの購入  電子黒板(タッチパネル)の整備	コンピュータ整備状況 ・【学習用】小中学校 13,215台 ・【校務用】小中学校 1,100台  GIGAスクール構想推進  GIGAスクール運営支援センター(ヘルプデスク)運用  校内LANの運用  大型提示装置の整備  実物投影装置の整備  学校図書館システムの運用  学校訪問対応型コールセンター開設  ICT支援員の配置  授業目的公衆送信補償金制度の加入  校務支援システム運用  校務メールシステムの運用  学校用CMS運用  一人一台タブレットパソコンの更新  学習支援ライセンスの購入  電子黒板(タッチパネル)の整備		
事業費 (一財)	567,895千円 (522,861千円)	926,779千円 (654,273千円)	907,420千円 (640,377千円)		
R9,10の 方向性	デジタル教科書などの利用促進を見据えて、快適にICTを活用できる学習環境を確保し、教育デジタル・トランスフォーメーションを推進する。				
成果 指標	ICT機器を活用した授業に満足した児童・生徒の割合(上段:小6、下段:中3)(%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	小 95.0 中 95.0	小 89.2 中 88.7	小 93.9% 中 93.4%	小 95.0 中 95.0	小 95.0 中 95.0
活動 指標	ICTを活用した授業力向上に関する研修講座(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	210	184	87.6%	210	222
備考	ICT環境整備・活用事業経費【拡】				

2-②-6 学校と家庭・地域が連携した教育活動の推進

69	2-②-6	1	家庭教育・PTA活動支援事業 〔庶務課〕		
概要	保護者と子どものより良い関係づくりを支援するため、多様化する家庭環境を踏まえた、家庭教育事業を実施する。また、PTAに対する各種研修会をはじめとしたPTA活動支援を通して、地域全体で子どもを育む環境を醸成する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
家庭教育推進事業 ・家庭教育推進員事業 月例会 7回(学習発表会を含む) 参加者数 延 167人 学習発表会来場者数 延 600組 ・家庭教育講座 家庭教育講座 12講座(12校) 講座参加者数 延 536人 PTA活動支援 ・PTA研修会 4回 (会長研修会・中P講演会・小P連合同ブロック会・中P連役員分科会) ・共催行事 5回 (中P連：親善スポーツ大会・親善バレーボール大会、小P連：親善バレーボール大会・親子ソフトボール大会、小中P連 音楽のつどい)		家庭教育推進事業 ・家庭教育推進員事業 月例会 5回(学習発表会を含む) ・家庭教育講座 家庭教育講座 17講座(17校) PTA活動支援 ・PTA研修会 4回 (会長研修会・中P講演会・小P連合同ブロック会・中P連役員分科会) ・共催行事 5回 (中P連：親善スポーツ大会・親善バレーボール大会、小P連：親善バレーボール大会・親子ソフトボール大会、小中P連 音楽のつどい)		家庭教育推進事業 ・家庭教育推進員事業 月例会 5回(学習発表会を含む) ・家庭教育講座 家庭教育講座 17講座(17校) PTA活動支援 ・PTA研修会 4回 (会長研修会・中P講演会・小P連合同ブロック会・中P連役員分科会) ・共催行事 5回 (中P連：親善スポーツ大会・親善バレーボール大会、小P連：親善バレーボール大会・親子ソフトボール大会、小中P連 音楽のつどい)	
事業費 (一財)	1,159千円 (668千円)	1,420千円 (958千円)	1,313千円 (851千円)		
R9,10の 方向性	多様な家庭形態に応じた参加しやすく関心が持てる事業実施を促進する。				
成果 指標	家庭教育講座を開催したことで、保護者同士のつながりができたと回答する学校数(校)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	9	8	88.9%	9	9
活動 指標	PTA研修事業実施回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	4	4	100.0%	4	4
備考	家庭教育推進経費、PTA活動支援経費				

<b>70</b>	2-②-6	2	<b>コミュニティ・スクール推進事業 〔指導課（学校支援担当課長）〕</b>		
概要	安全・安心な学校づくりやSDGs活動を通じて築いた地域と学校のつながりを生かし、学校・地域住民等がともに学校運営を行う「コミュニティ・スクール」を全校導入することで、地域全体で子どもたちの健やかな成長を育む体制を構築する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	コミュニティ・スクール導入前研修 学校運営協議会の開催	6校 8校	コミュニティ・スクール導入前研修 学校運営協議会の開催 地域学校協働活動の実施 コミュニティ・スクール推進ガイドラインの改定	16校 14校	コミュニティ・スクール推進研修の実施 学校運営協議会の開催 地域学校協働活動の実施 地域コーディネーター全校配置
事業費 (一財)	1,241千円 (1,160千円)		10,488千円 (10,221千円)		16,915千円 (13,720千円)
R9,10の 方向性	学校と地域の橋渡し役である地域コーディネーターを育成することで、コミュニティ・スクール機能をより一層充実させる。				
成果 指標	学校評価「学校はコミュニティ・スクールを推進し、保護者・地域住民等が学校運営に参画し、学校と一体となって子どもたちを育む体制を構築していると思う」に肯定的な回答をした人の割合（％）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	70.0	90.4	129.1%	73.0	76.0
活動 指標	区立小中学校全30校のうちコミュニティ・スクール設置校数（校）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	8	8	100.0%	14	30
備考	コミュニティ・スクール推進事業経費【拡】				

<b>71</b>	2-②-6	3	<b>学校・通学路の安全安心事業 【学務課】</b>		
概要	園児・児童・生徒が安全・安心な学校生活を過ごすことができるよう、登下校時の通学案内、学校施設の警備・点検等、日常的な安全体制を確立する。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
	スクールガード養成講習会の実施 防犯ブザーの購入 1,700個 小学校児童通学案内等業務委託 77か所 通学路防犯カメラ保守委託 220台 機械警備委託 全30校・3園 非常通報装置保守 全30校・3園 としま学校安全安心メールの運用 全30校・3園 地域ぐるみの学校安全体制整備推進  小学校入退室管理システム保守委託  学校防犯カメラハードディスク更新 6校  通学路防犯カメラ更新 50台  文表示更新 9校		スクールガード養成講習会の実施 防犯ブザーの購入 1,700個 小学校児童通学案内等業務委託 77か所 通学路防犯カメラ保守委託 220台 機械警備委託 全30校・3園 非常通報装置保守 全30校・3園 としま保護者連絡ツールの運用 地域ぐるみの学校安全体制整備推進  小学校入退室管理システム保守委託  学校防犯カメラハードディスク更新 9校  通学路防犯カメラ更新 25台  文表示更新 10校  学校防災備蓄品の入替		スクールガード養成講習会の実施 防犯ブザーの購入 1,650個 小学校児童通学案内等業務委託 77か所 通学路防犯カメラ保守委託 220台 機械警備委託 全30校・3園 非常通報装置保守 全30校・3園 としま保護者連絡ツールの運用 地域ぐるみの学校安全体制整備推進  小学校入退室管理システム保守委託  通学路防犯カメラ更新 40台  学校防災備蓄品の入替
事業費 (一財)	126,856千円 (126,588千円)		148,410千円 (148,287千円)		146,991千円 (146,872千円)
R9,10の 方向性	引き続き、学校や通学路における園児・児童・生徒の安全・安心な環境を確保する。				
成果 指標	学童安全通学指導員の配置箇所数（箇所）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	77	77	100.0%	77	77
活動 指標	通学路合同点検実施小学校数（校）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	8	8	100.0%	7	7
備考	学校・通学路安全安心事業経費【新】				

<b>72</b>	2-②-6	4	<b>【再掲】放課後子ども教室事業《再掲2-②-4-2》 【放課後対策課】</b>		
-----------	-------	---	---	--	--

<b>73</b>	2-②-6	5	<b>【再掲】文化資源の保存及び活用事業《再掲4-①-5》 【文化事業課】</b>		
-----------	-------	---	---	--	--

2-③-1 子ども・若者の社会参画・活動の場の創出

74	2-③-1	1	子どもの権利推進事業 〔子ども若者課、区民相談課〕		
概要	子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの権利委員会の運営、としま子ども会議を開催するとともに、条例の理解促進を図る。また、子どもが意見表明や社会参加できる機会を確保するための支援を行う。令和5年度から子どもの権利相談室を開設し、子どもの権利侵害の救済・回復を行っている。				
R6実績		R7予算		R8計画	
子どもの権利委員会 子どもの権利の普及・啓発 ・子ども向け出張講座の実施 区立小学校 14校、区立中学校 1校  ・区職員・区民向け講座・研修等 4回 ・周知用パンフレット等の作成・配布 としま子どもの権利相談室の運営 ・新規相談件数 39件 本人等への支援回数 1,272回 電話 256回 メール 870回 対面 143回 手紙 3回 ・相談室内の空調改修  としま子ども会議 ・会議 3回開催 ・意見発表会 1回開催 ・報告会 1回開催 子どもの声受付数 217件 ・レター 177件 ・メール 37件 ・広聴はがき 3件	子どもの権利委員会 4回開催 子どもの権利の普及・啓発 ・子ども向け出張講座の実施 区立小学校 11校、区立中学校 1校 ・CAPワークショップ 1校 ・区職員・区民向け出前講座・研修等 6回 ・周知用パンフレット等の作成・配付 としま子どもの権利相談室の運営 ・新規相談件数 60件 本人等への支援回数 805回 電話 400回 メール 200回 対面 200回 手紙 5回 ・相談室内の照明改修（LED化）  としま子ども会議 ・会議 3回開催 ・意見発表会 1回開催 ・報告会 1回開催 子どもの声受付数 300件 ・レター 240件 ・メール 60件	子どもの権利委員会 4回開催 子どもの権利の普及・啓発 ・子ども向け出張講座の実施 区立小学校 15校、区立中学校 1校 ・CAPワークショップ 2校 ・区職員・区民向け出前講座・研修等 6回 ・周知用パンフレット等の作成・配付 としま子どもの権利相談室の運営 ・新規相談件数 70件 本人等への支援回数 1,505回 電話 400回 メール 900回 対面 200回 手紙 5回  としま子ども会議 ・会議 3回開催 ・意見発表会 1回開催 ・報告会 1回開催 子どもの声受付数 300件 ・レター 240件 ・メール 60件			
事業費 (一財)	9,992千円 (7,639千円)	7,187千円 (4,902千円)	8,167千円 (6,248千円)		
R9,10の 方向性	「豊島区子どもの権利に関する条例」の普及を図り、条例に定める大切な子どもの権利の保障や子ども参加、権利侵害からの救済を促進する。				
成果 指標	区民意識調査「子どもの権利に関する理解が進んでいる」について肯定的な回答をする区民の割合（％）〈基本計画指標〉				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	13.0	13.0	100.0%	14.4	15.8
活動 指標	子どもの権利に関する出張講座（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	10	14	140.0%	12	16
備考	子どもの権利推進事業経費(1)子どもの権利委員会関係経費、(3)子どもの権利相談室運営経費、 子どもの参加推進事業経費【拡】、広聴事業経費（一部）				

<b>75</b>	2-③-1	2	<b>中学生センター運営事業《再掲2-②-4-4》 〔子ども若者課〕</b>		
概要	中高生等の居場所、活動・交流の場、社会参加を支援する場を提供する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	中高生利用者数 延 36,691人 ・定例及び季節行事、自主企画、平日午前活用事業、相談事業 他  地域活動参加等 延 371人		中高生利用者数 延 35,200人 ・定例及び季節行事、自主企画、平日午前活用事業、相談事業 他  地域活動参加等 延 400人		中高生利用者数 延 38,750人 ・定例及び季節行事、自主企画、平日午前活用事業、相談事業 他  地域活動参加等 延 400人 施設修繕 ・中高生センタージャンプ長崎の空調修繕 ・中高生センタージャンプ長崎・東池袋のwifi機器増設
事業費 (一財)	20,286千円 (20,286千円)		15,951千円 (15,742千円)		45,851千円 (15,526千円)
R9,10の 方向性	中高生が安心安全に活動できる居場所として継続的に運営する。				
成果 指標	地域活動への参加延べ人数 (人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	395	371	93.9%	400	400
活動 指標	中高生の延べ利用者数 (人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	30,000	36,691	122.3%	35,200	38,750
備考	中高生センター管理運営経費、子ども地域活動支援事業経費				

<b>76</b>	2-③-1 再掲	3	<b>〔再掲〕子ども若者総合相談事業 《再掲2-③-2-1》 〔子ども若者課〕</b>		
-----------	-------------	---	---	--	--

77	2-③-1	4	居場所関連事業 【子ども若者課】		
概要	地域で活動する子ども食堂及び居場所運営団体を支援するとともに、都市開発事業者から区が無償で借り受けた遊休地(空き地)を、若者支援団体等が居場所として運営できるようサポートする。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	としま子ども食堂ネットワーク事業 ・ネットワーク会議 2回 ・運営事業者対象 研修、講演会 3回 ・子ども食堂推進事業補助 15団体 ・ネットワーク参加食堂数 18食堂  若者の居場所事業 ・居場所の運営 (延参加人数/実施回数) 3拠点 ①ピコカフェ (231人/ 24回) ②だちカフェ (146人/106回) ③Cleanup & Coffee Club (1,600人/ 78回) ・居場所会議参加団体 7団体		としま子ども食堂ネットワーク事業 ・ネットワーク会議 2回 ・運営事業者対象 研修、講演会 3回 ・子ども食堂推進事業補助 16団体 ・ネットワーク参加食堂数 19食堂  子どもの居場所事業 ・子どもの居場所事業補助 1団体 若者の居場所事業 ・遊休地を活用した居場所の創出 3拠点 ・居場所会議参加団体 9団体		としま子ども食堂ネットワーク事業 ・ネットワーク会議 2回 ・運営事業者対象 研修、講演会 3回 ・子ども食堂推進事業補助 16団体 ・ネットワーク参加食堂数 19食堂  子どもの居場所事業 ・子どもの居場所事業補助 1団体 若者の居場所事業 ・遊休地を活用した居場所の創出 4拠点 ・居場所会議参加団体 10団体
事業費 (一財)	14,214千円 (1,220千円)		16,800千円 (6,789千円)		18,123千円 (5,585千円)
R9,10の 方向性	子ども若者が学校、職場等以外で安心して過ごすことができる居場所を徐々に拡大する。				
成果 指標	子ども食堂補助金交付食堂数、若者の居場所拠点数 (箇所)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	18	18	100.0%	19	20
活動 指標	子ども食堂ネットワーク参加食堂、居場所会議参加団体 (団体)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	25	25	100.0%	28	29
備考	としま子ども食堂ネットワーク事業経費【拡】、子ども若者の居場所事業関係経費【新】【拡】				

78	2-③-1	5	児童相談所が関わる子どもの意見表明等支援事業 〔子育て支援課〕		
概要	一時保護所や施設・里親のもとで暮らす子どもに対し、児童相談所による措置の決定や日常生活における意見や意向の表明を、独立した第三者(子どもアドボケート)が支援する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
(試行実施)	一時保護所への定期訪問 ・定期訪問 45回 ・ワークショップ(意見形成支援) 11回		一時保護所への定期訪問 ・定期訪問 35回 ・ワークショップ(意見形成支援) 29回  施設・里親家庭への導入(試行実施) ・訪問件数 延 4回  子ども本人による児童福祉審議会への申立て制度への対応 ・措置児童へのリーフレット配付等周知 約80人  ・個別事案への対応(発生時)		一時保護所への定期訪問 ・定期訪問 49回 ・ワークショップ(意見形成支援) 49回  施設・里親家庭への導入(試行実施) ・訪問件数 20回程度  子ども本人による児童福祉審議会への申立て制度への対応 ・措置児童へのリーフレット配付等周知 約80人  ・個別事案への対応(発生時)
事業費 (一財)			5,823千円 2,912千円		6,177千円 (3,089千円)
R9,10の 方向性	進捗状況の点検と評価を行い、児童福祉審議会等の評価を踏まえた見直しを行うなど、適切なPDCAサイクルの運用をする。				
成果 指標	意見表明等支援事業検証調査「自分の気持ちや意見が大切にされている」と思う子どもの割合(%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	58.5	58.5	100.0%	70.0	70.0
活動 指標	子ども自身に対する子どもの権利や権利擁護手段に関する研修や啓発プログラムの実施回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	11	11	100.0%	29	49
備考	意見表明等支援事業経費【拡】				

2-③-2 多様な子ども・若者への支援

79	2-③-2	1	子ども若者総合相談事業《再掲2-③-1-3》 〔子ども若者課〕		
概要	様々な困難を有する子ども、若者が安定して生活を送るため、他機関や地域と連携しながら適切な支援に繋げる。また支援者同士のネットワーク構築のための定期的な会議を開催する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	子ども若者総合相談事業 子ども若者総合相談窓口(アシスとしま) ・登録相談者数 321人 ・本人・家族への支援回数 1,889回  【内訳】 来所相談 107回 電話相談 356回 メール相談 1,426回		子ども若者総合相談事業 子ども若者総合相談窓口(アシスとしま) ・登録相談者数 450人 ・本人・家族への支援回数 2,520回  【内訳】 来所相談 280回 電話相談 240回 メール相談 2,000回		子ども若者総合相談事業 子ども若者総合相談窓口(アシスとしま) ・登録相談者数 400人 ・本人・家族への支援回数 2,240回  【内訳】 来所相談 248回 電話相談 213回 メール相談 1,779回
事業費 (一財)	11,910千円 (6,259千円)		10,060千円 (6,280千円)		12,351千円 (5,027千円)
R9,10の 方向性	関係機関・支援団体・地域との連携による相談機能を強化する。				
成果 指標	区民意識調査「子ども・若者の悩みや生きづらさに対する相談先や支援事業が充実している」について肯定的な回答をする区民の割合 (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	12.1	12.1	100.0%	22.0	22.0
活動 指標	子ども若者総合相談事業の支援回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	-	1,889	-	2,520	2,240
備考	子ども若者総合相談事業関係経費【拡】				

<b>80</b>	2-③-2	2	<b>家庭養育の体制整備事業 〔児童相談課〕</b>		
概要	家庭養育の推進に向け、区内養育家庭里親の新規登録を図るための普及・啓発の実施、既存の登録里親に対する相談支援等を行う。また、里親担当職員の育成のため研修等を実施する。				
	<b>R6実績</b>		<b>R7予算</b>		<b>R8計画</b>
個別相談会	9回	個別相談会	24回	個別相談会	24回
出前講座	11回	出前講座	12回	出前講座	30回
区公式SNSによる配信	随時	区公式SNSによる配信	随時	区公式SNSによる配信	随時
庁舎まるごとミュージアム展示	1回	庁舎まるごとミュージアム展示	1回	庁舎まるごとミュージアム展示	2回
養育家庭体験発表会	1回	養育家庭体験発表会	1回	養育家庭体験発表会	1回
広報物・啓発グッズ作成		広報物・啓発グッズ作成		広報物・啓発グッズ作成	
バスポスター広告掲示		公共交通機関での広告掲示		公共交通機関での掲示	イベント毎
としまテレビ出演	1回	養子縁組里親トークセッション	1回	養子縁組里親トークセッション	1回
ファーマーズマーケット参加	1回	区主催イベント展示、啓発活動	5回	区主催イベント展示、啓発活動	4回
		町会イベントでの啓発活動	4回	町会イベントでの啓発活動	4回
		重点地区内の啓発活動	2回	重点地区内の啓発活動	4回
里親トレーニング、養育体験開催	4回	里親トレーニング、養育体験の開催	5回	里親トレーニング、養育体験の開催	6回
		各種(任用前、更新時等)研修実施	13回	各種(任用前、更新時等)研修実施	20回
里親委託等推進委員会開催 (6月、10月、2月)		里親委託等推進委員会開催 (6月、10月、2月)		里親委託等推進委員会開催 (6月、10月、2月)	
育児家事援助者派遣	5件	育児家事援助者派遣	5件	育児家事援助者派遣	10件
里親による相互交流開催	3回	里親による相互交流開催	3回	里親による相互交流開催	3回
訪問支援	81件	訪問支援	150件	訪問支援	500件
里親のしおり現年度版作成		里親のしおり現年度版作成		里親のしおり現年度版作成	
一時保護委託の支援	99件	一時保護委託の支援	100件	一時保護委託の支援	100件
児童の社会的自立への支援	672件	児童の社会的自立への支援	500件	児童の社会的自立への支援	500件
事業費 (一財)	48,261千円 (27,264千円)		47,106千円 (25,130千円)		48,650千円 (25,658千円)
R9,10の 方向性	里親制度の普及促進及び里親委託を推進する。				
成果 指標	養育家庭(里親・ファミリーホーム)数(家庭)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	24	28	116.7%	27	34
活動 指標	里親普及啓発活動(相談会・出前講座・養育体験発表会等)の実施回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	16	21	131.3%	18	20
備考	社会的養育推進経費				

<b>81</b>	2-③-2 再掲	3	<b>〔再掲〕子育て支援関連事業《再掲2-①-4-2》 〔子ども家庭支援センター〕</b>		
-----------	-------------	---	---	--	--

82	2-③-2	4	要支援世帯関連事業《再掲2-①-4-4》 〔子ども家庭支援センター〕		
概要	児童虐待防止及びヤングケアラー支援に関する関係機関相互の連携を進めるため、児童福祉法に基づく「要保護児童対策地域協議会」を設置し、虐待及びヤングケアラーの啓発活動を行うとともに早期発見・早期支援を通じて重篤化を防止する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
子ども虐待防止ネットワーク事業	子ども虐待防止ネットワーク事業		子ども虐待防止ネットワーク事業		子ども虐待防止ネットワーク事業
・代表者会議 2回	・代表者会議 2回		・代表者会議 2回		・代表者会議 2回
・実務者会議 4回	・実務者会議 4回		・実務者会議 4回		・実務者会議 4回
・ネットワーク会議 (定例会 12回、虐待ケース進行 管理12回)	・ネットワーク会議 (定例会、虐待ケース進行管理)		・ネットワーク会議 各8回		・ネットワーク会議 各8回
・三機関連携会議 12回	・三機関連携会議 8回		・三機関連携会議 8回		・三機関連携会議 8回
・ヤングケアラー支援機関連絡会議 1回	・ヤングケアラー支援機関連絡会議 1回		・ヤングケアラー支援機関連絡会議 1回		・ヤングケアラー支援機関連絡会議 1回
・関係機関職員向け研修 2回	・関係機関職員向け研修 2回		・関係機関職員向け研修 2回		・関係機関職員向け研修 2回
・虐待防止街頭キャンペーン 2回	・虐待防止街頭キャンペーン 2回		・虐待防止街頭キャンペーン 2回		・虐待防止街頭キャンペーン 2回
・出張講座 38回 (職員向け児童虐待防止勉強会)	・出張講座 32回 (職員向け児童虐待防止勉強会)		・出張講座 32回 (職員向け児童虐待防止勉強会)		・出張講座 32回 (職員向け児童虐待防止勉強会)
・虐待防止に向けた各種見守り支援	・虐待防止に向けた各種見守り支援		・虐待防止に向けた各種見守り支援		・虐待防止に向けた各種見守り支援
・児童虐待対策コーディネーター、虐待対応協力員、弁護士配置 (児相OB、心理職)	・児童虐待対策コーディネーター、弁護士の配置		・児童虐待対策コーディネーター、弁護士の配置		・児童虐待対策コーディネーター、弁護士の配置
・子どもSOSカード改訂 15,000枚配布	・子どもSOSカード配布 10,000枚配布		・子どもSOSカード配布 10,000枚配布		・子どもSOSカード配布 10,000枚配布
・子ども相談 専門相談員配置	・子ども相談 専門相談員配置		・子ども相談 専門相談員配置		・子ども相談 専門相談員配置
・区民講演会 1回開催	・区民講演会開催 1回		・区民講演会開催 1回		・区民講演会開催 1回
・養育家庭体験発表会(都と共催) 1回					
・動画配信サービス等SNSの活用					
ヤングケアラー支援体制強化事業	ヤングケアラー支援体制強化事業		ヤングケアラー支援体制強化事業		ヤングケアラー支援体制強化事業
ヤングケアラー支援	ヤングケアラー支援		ヤングケアラー支援		ヤングケアラー支援
・対応家庭数 38家庭、対象児数 66人	・対応家庭数 24家庭、対象児数 52人		・対応家庭数 24家庭、対象児数 52人		・対応家庭数 24家庭、対象児数 52人
・受付・相談対応延件数 3,184件	・受付・相談対応延件数 3,000件		・受付・相談対応延件数 3,000件		・受付・相談対応延件数 3,000件
ヤングケアラー支援普及啓発	ヤングケアラー支援普及啓発		ヤングケアラー支援普及啓発		ヤングケアラー支援普及啓発
・職員向けOJT 10回、講演会 5回	・職員向けOJT、講演会、講座、研修 10回		・職員向けOJT、講演会、講座、研修 10回		・職員向けOJT、講演会、講座、研修 10回
・リーフレット作成 10,000部	・リーフレット作成配布 10,000部		・リーフレット作成配布 10,000部		・リーフレット作成配布 10,000部
・ヤングケアラー支援コーディネーター 2名	・ヤングケアラー支援コーディネーター 2名		・ヤングケアラー支援コーディネーター 2名		・ヤングケアラー支援コーディネーター 2名
・区民講演会の実施 1回	・区民講演会の実施 1回		・区民講演会の実施 1回		・区民講演会の実施 1回
事業費 (一財)	6,788千円 (3,715千円)		4,180千円 (2,185千円)		6,175千円 (2,914千円)
R9,10の 方向性	児童虐待未然防止の取り組みを強化するとともに、ヤングケアラーに係る啓発活動及び支援を推進する。				
成果 指標	虐待等の相談・通告受理延べ件数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,190	1,076	90.4%	1,200	1,200
活動 指標	普及啓発に関する職員向けOJT、講演会等実施回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	13	38	292.3%	15	20
備考	豊島区子ども虐待防止ネットワーク事業経費【新】【拡】 ヤングケアラー支援体制強化事業経費				

83	2-③-2	5	児童養護施設退所者等支援事業 〔子育て支援課〕		
概要	児童養護施設や里親のもとから巣立つ若者に対し、区独自の経済的支援（自立時のお祝い金、給付型奨学金）と、自立前から自立後までの切れ目のない相談支援の両輪により、生活の不安を軽減し、自己実現を後押しする。				
	R6実績		R7予算		R8計画
経済的支援	経済的支援		経済的支援		経済的支援
・自立時支度金(※)	3名	・自立時お祝い金	5名	・自立時お祝い金	11名
・給付型奨学金	3名	・給付型奨学金	14名	・給付型奨学金	17名
相談支援	相談支援		相談支援		相談支援
・個別支援 延 141件、支援計画 延 94件、 交流促進 延 74件	・訪問相談、支援計画作成、 当事者交流事業等を実施 延 50件		・訪問相談、支援計画作成、 当事者交流事業等を実施 延 50件		
事業費 (一財)	3,412千円 (1,271千円)	10,697千円 (1,599千円)			16,115千円 (4,391千円)
R9,10の 方向性	・本人・支援者等への事業周知の徹底により認知度を向上させるとともに、確実な支援を実施する。 ・区有施設を活用した居場所交流拠点を、試行的に設置する。				
成果 指標	措置解除者のうち進学者の2年後在籍・卒業率（％）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	90	100	111.1%	90	90
活動 指標	経済的支援の申請者数(延人数)（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	15	6	40.0%	10	17
備考	児童養護施設退所者等支援事業経費【拡】 ※令和7年度から事業内容を見直し自立時お祝い金に変更				